



東安居小学校便り

【校訓】

明るく 仲よく たくましく



【第7号】

令和5年12月18日

福井市東安居小学校

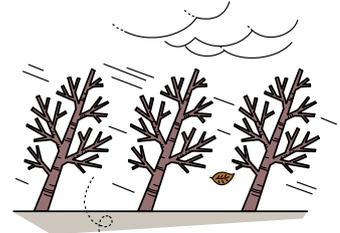
校長 林 秀昭

教育目標

豊かな心を持ち 主体的に学び合い たくましく生きる子の育成

2023年もあとわずか

12月になったというのに、相変わらず寒暖の差が激しく日によっては10度以上の気温差がある日もあります。体調管理もなかなか難しいのではないのでしょうか。今週からはいよいよ冬将軍が到来し、一気に寒さが増してきました。寒さと雪の対策が必要ですね。



さて、12月も半ばを過ぎ、あっという間に2023年も終わりに近づきました。迎える1年は長く感じますが、過ぎ去る1年は早く感じます。さらに、子供の頃は1年がとても長く感じていましたが、年を重ねる毎に1年がとても短く感じられるようになっていきます。

これには、「ジャンネーの法則」という心理学的な法則があるそうです。人は年齢が進むほど多くの経験を積んでいきます。1年間の出来事の多くが「過去と同じような経験」となります。それに対して、子供は、ほとんどのことが「初めての経験」となります。そのことが、時間を短く感じさせる原因となるようです。この法則によれば、1年の感じ方は年齢に反比例するそうです。例えば、1歳の子の1年の感じ方を365日とすると、小学校3・4年生は40~50日程度に感じているそうです。では、40歳の人はというと、9日程度だそうです。私の場合は、6日程度になってしまうようです。



そう考えると、子供達にとっての1年間は新しい経験の連続で、とても貴重だということが分かります。特に今年はコロナが5類に移行して、様々な制限が解除されました。そのことで、学校行事や地域の行事なども増え、今までとは違った経験を積む場面が多かったのではないのでしょうか。

子供達には、これからさらにいろいろなことに挑戦して自分の可能性を広げていってほしいと感じています。時には、失敗も大いにありだと思えます。そのときに、自分で考えて答えを出し、再挑戦してみるが大きな成長につながります。2024年が子供達にとって飛躍の年になることを願っています。

PTA資源回収にご協力ありがとうございました

11月26日(日)第2回のPTA資源回収が行われました。秋も深まり、寒い朝でしたが、役員さんを中心に活動していただきました。また、地区によっては子供達も積極的にお手伝いをしてくれてとても感謝しています。古紙やアルミ缶を出していただいた地域の皆様のご協力に感謝いたします。

挨拶運動

光陽中学校区では、挨拶がしっかりできるような子供達を目指して各学校で挨拶運動に取り組んでいます。本校では2週間にわたり、生活委員が中心となって「朝のあいさつ運動」をしています。



朝、生活委員が玄関に立ち、登校してくる子供達に元気な声で挨拶をしていました。子供達には、場面を考えて、しっかり挨拶ができるように育ってほしいものです。

1年おもちゃあそびそび

1年生は、みづこしこども園の子供達を招待して、自分たちの作ったおもちゃで楽しく遊びました。

園の子供達をみんなで迎え入れて、遊び方の説明をした後に、自分たちのお店の宣伝をしました。そのあと、園の子供達はグループ毎にお店を回りました。1年生は、優しく遊び方を教えたり、一緒に活動して楽しいひとときを過ごしていました。



2年おもちゃランド

2年生は、1年生を招いておもちゃランドを開きました。2年生は、昨年の「おもちゃ遊び」の経験を生かして、昨年の遊びをバージョンアップしたり新たなおもちゃ作りをしたりして1年生が楽しめるように工夫していました。最後は、1年生と2年生が感想を交流し、2年生は自信を深め、1年生は来年への見通しを持つことができました。



3年大豆の学習

3年生は、国語や総合的な学習で「姿を変える大豆」について勉強しています。これまで、大豆の苗植えや収穫体験を行ってきました。

その一環として、「枝豆おはぎ作り」と「味噌造り」に挑戦しました。味噌造りでは、乾燥大豆や水煮の大豆を比べてみたり、米麴の働きについて学習したりしました。自分たちで作った味噌ができるのを楽しみにしています。



4年校外学習

4年生は、社会科で福井県の伝統工芸について学習しました。学習内容を深めるために校外学習で越前和紙の里とナイフビレッジを訪れました。

和紙の里では、職員の方から紙すきについて説明を受けた後、和紙作りに挑戦しました。和紙が同じ厚さになるよう細心の注意を払いながら漉いていました。最後に思い思いの模様をつけて完成。オンラインの和紙を作りました。

5年SASA

福井県学力調査(SASA2023)が県内すべての中学校2年生と小学校5年生を対象に行われました。福井県が、独自に生活状況および学習と生活に関する意識や実態を把握するとともに、調査結果を分析して学習指導に生かすことを目的として毎年実施しています。

小学校5年生は、国語、社会、算数、理科と生活に関する調査を行いました。

調査結果は、年明けには明らかになり今後学習指導に行かしていく予定です。

千代田区教育委員会

福井県の英語教育を参考にするために、東京都千代田区の教育委員会から4人の方が視察のために来校し、6年生の英語の授業を参観しました。

授業では、味噌汁の具材を選び英語で説明する活動をしました。自分で選んだ具材について英語を使って友達に次々紹介していきました。分からない単語があると、友達同士で補完し合いながら楽しく活動していました。中には、参観している教育委員会の方にも積極的に伝えにいく子もいて、皆さんとても感心しておられました。